

中高年ホームファーマー

神奈川県

～ 遊休農地を活用、段階的に栽培能力を高めるための農園～

神奈川県では、県自らが遊休農地を活用し農園を開設、企業などを退職した中高年者などを対象に農地を貸し出し、利用者に健康や生きがいを提供するとともに、農地の保全を図ることを目的に「中高年ホームファーマー制度」を開始している。

- ・ホームファーマー-体験研修：体験研修農園で1年間100㎡の農地を耕作
- ・ホームファーマー-実践研修：体験研修を終えた者が300～500㎡の農地を耕作し、より高度な研修を実施

本格的な野菜づくりと食する喜び
ストレス解消、「生きる力」の回復
就農のための段階的な体験研修

段階的な農業体験を行い、さらに就農を希望する者に対しては、関係機関が一体となって新規就農のための支援を行う。



平成18年度現在では、神奈川県下8市町で8カ所に体験研修農園を開設。